

# 令和7年9月 電子カルテ更新案内 (Ver: 2.25.30)

## 1. 受付状況の変更操作が変わりました

状況欄が更新されない場合や、意図的に状況を変更したい場合の操作方法が変更されました。

### <変更点>

該当患者の状況欄を左クリックすると、状況一覧が表示されます。

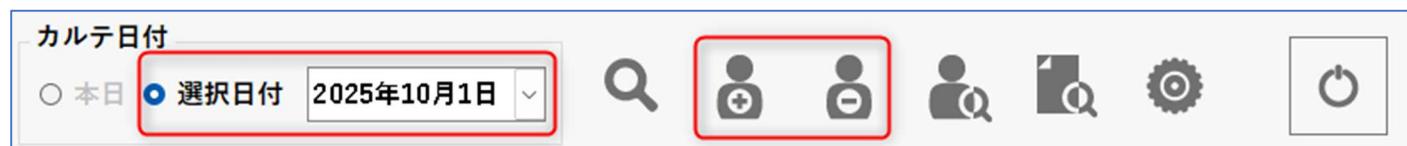
変更したい状況を選択することで、状況欄を更新できます。

※ 従来は「状況」欄を右クリックし、表示されたメニューから「状況変更」を選択することで、状況一覧を表示していました。



## 2. 未来日付での受付が可能になりました

受付画面のカルテ日付で未来日を選択した際、受付ボタンが表示され、受付登録ができるようになりました。



### <注意点>

#### ● 未来日の受付時間はシステム時刻で登録されます

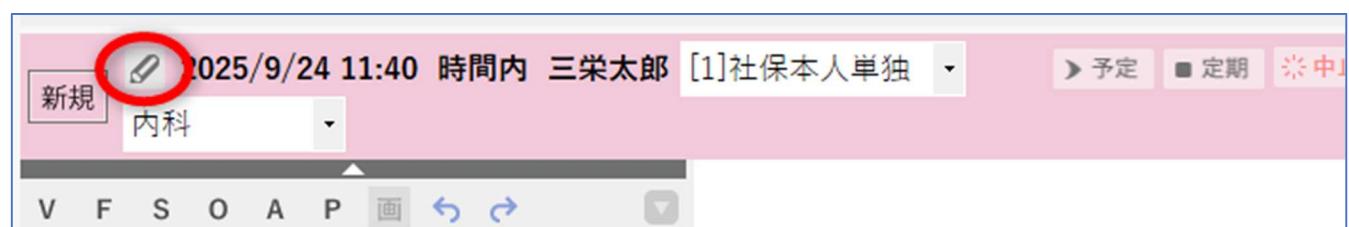
例：未来日で受付を行った時刻が11時34分の場合、受付時間は「11:34」になります。

#### ● 未来日の受付時間は変更できません

#### ● 未来日の受付画面からカルテを開いた場合

カルテの日付は当日（システム日付）で表示されます。

※カルテの日付を変更するには、カルテ日時の左にある鉛筆アイコンをクリックして変更してください。



### 3. 病名欄の表示仕様が変更されました

これまでには、有効な保険がない状態でも病名入力欄は通常通り表示され、入力もできていました。今回の変更は、保険が無効な状態での意図しない病名入力を防ぎ、保険と病名の紐づけをより明確にするためのものです。

#### <変更点>

今回の変更により、**有効な保険が登録されていない、または選択されていない場合**、病名入力欄の背景色がグレーに変わり、入力ができなくなります。

#### <対処方法>

病名入力欄がグレー表示されている場合は、必ず以下の手順で正しい保険を選択してください。

- ① 保険欄をクリックし、有効な保険を選択する
- ② 保険が表示されない場合は、レセコンの患者登録で保険の有効期間を確認する

カルテ日付が有効期間に含まれる保険が正しく登録されていれば、病名入力欄は通常通り表示され、入力も可能になります。



## 4. 病名確定後に手入力で変更した場合、正しくレセプトに反映されないことがある不具合が修正されました

病名の確定後に、病名欄に直接手入力で修飾語等を追加した場合、レセプトに反映されないことがありました。変更内容が正しくレセプトに反映されるように修正を行いました。

<不具合の出ていた操作手順>

- 確定後の病名欄をクリックして病名を反転させます。例) 咽頭炎

検索	主	病名	疑	難	指導	開始日
	<input type="checkbox"/>	咽頭炎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		令和7年9月10日
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

- キーボードの  (ひだり) または  (みぎ) キーを押下して、反転を解除します。

検索	主	病名	疑	難	指導	開始日
	<input type="checkbox"/>	咽頭炎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		令和7年9月10日
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

- 修飾語等を入力します。例) 急性

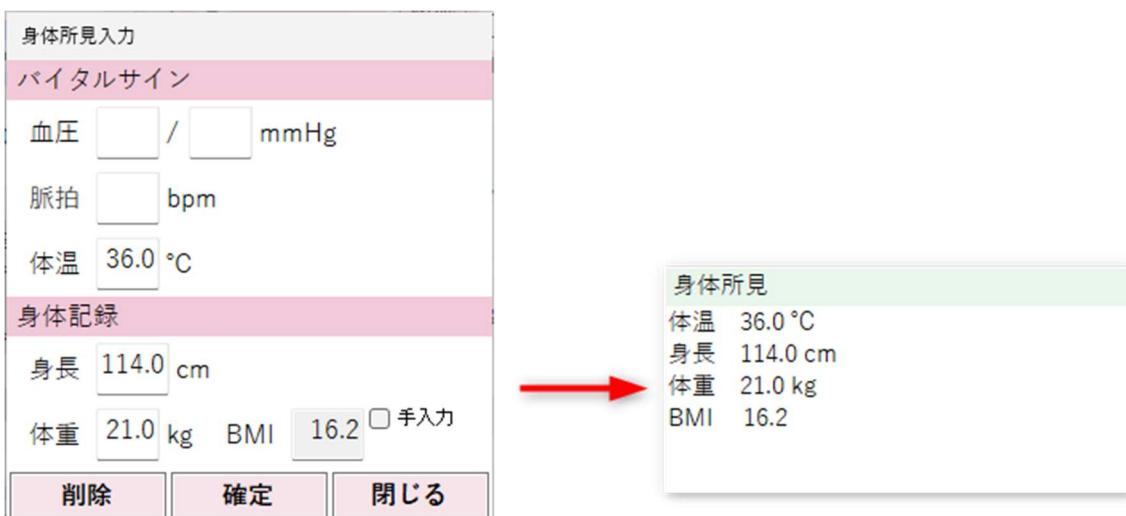
検索	主	病名	疑	難	指導	開始日
	<input type="checkbox"/>	急性咽頭炎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		令和7年9月10日
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

- Enter キーを押下して確定します。例) 急性咽頭炎

検索	主	病名	疑	難	指導	開始日
	<input type="checkbox"/>	急性咽頭炎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		令和7年9月10日
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

## 5. 身体所見欄の表示方法が改善されました

身体所見入力画面で項目値を入力する際、小数第1位の「0」を入力した場合、カルテにもその「0」が表示されるようになりました。



身体所見入力

バイタルサイン

血圧  /  mmHg

脈拍  bpm

体温 36.0 °C

身体記録

身長 114.0 cm

体重 21.0 kg BMI 16.2  手入力

削除 確定 閉じる

身体所見

体温 36.0 °C  
身長 114.0 cm  
体重 21.0 kg  
BMI 16.2

## 6. 内用液の表示方法が改善されました

内服薬として内用液を入力した場合、通常はカルテに「1日分」と表示されますが、点数マスターで「内服滴剤」にチェックを入れることで、「1回分」と表示されるようになりました。

<カルテ表示>



<点数マスター>

点数マスター登録

内服薬

位置番号	31	背反処理適用除外	<input type="checkbox"/>
ヨミガナ	ラキソベロンナイヨウエキ 0.75%	実日数をカウントする	<input type="checkbox"/>
正式名称	ラキソベロン内用液 0.75%	静採算定区分	<input type="checkbox"/>
パレット表示名	ラキソベロン内用液0.75%	入力日を印字する	<input type="checkbox"/>
点数・薬価	14.50	一般名印刷指定	<input type="checkbox"/>
麻毒区分	<input type="button" value="▼"/> 後発品 <input type="checkbox"/>	経過措置処理済	<input type="checkbox"/>
薬効コード	2359	用法マスター区分	<input checked="" type="checkbox"/> 内服滴剤
区分コード		起床時	<input type="checkbox"/>
		朝	<input type="checkbox"/>

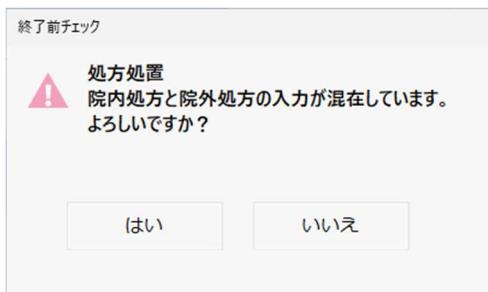
## 7. 院内・院外処方が混在する場合のオプションが追加されました

### 1. カルテ登録時にメッセージを表示する

院内処方と院外処方が混在しているカルテを登録しようとした際、以下のメッセージが表示されます。

「院内処方と院外処方の入力が混在しています。よろしいですか？」

- 「はい」をクリックすると、そのまま登録されます。
- 「いいえ」をクリックすると、カルテ画面に戻ります。



#### <オプションの設定方法>

- 受付画面右上の をクリック
- [保守] → [画面制御] → [カルテ関係] を選択



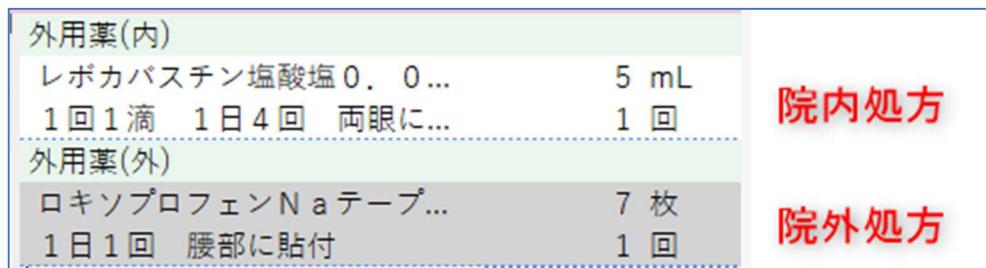
- [院内院外入力確認オプション] (2列目の一番下) で [ON] を選択



### 2. 院外処方の背景色を灰色に変更する

カルテに院外処方を入力した際、その行の背景色が灰色で表示されるようになりました。

従来は、院内・院外ともに背景色が白色で、区分タイトル行の(内)・(外)表記で判別していましたが、背景色の変更により、入力時点で院外処方を視覚的に識別しやすくなりました。



#### <オプションの設定方法>

- 受付画面右上の をクリック
- [保守] → [画面制御] → [カルテ関係2] を選択 ※[カルテ関係]と[カルテ関係2]は別タブです。
- [院内区分背景色変更オプション] で [ON] を選択



## 8. シェーマの文字設定が記憶されるようになりました

シェーマ文字入力時に、前回選択したフォント設定が自動的に引き継がれるようになりました。これにより、毎回フォントを再設定する手間が省け、入力作業がよりスムーズになります。

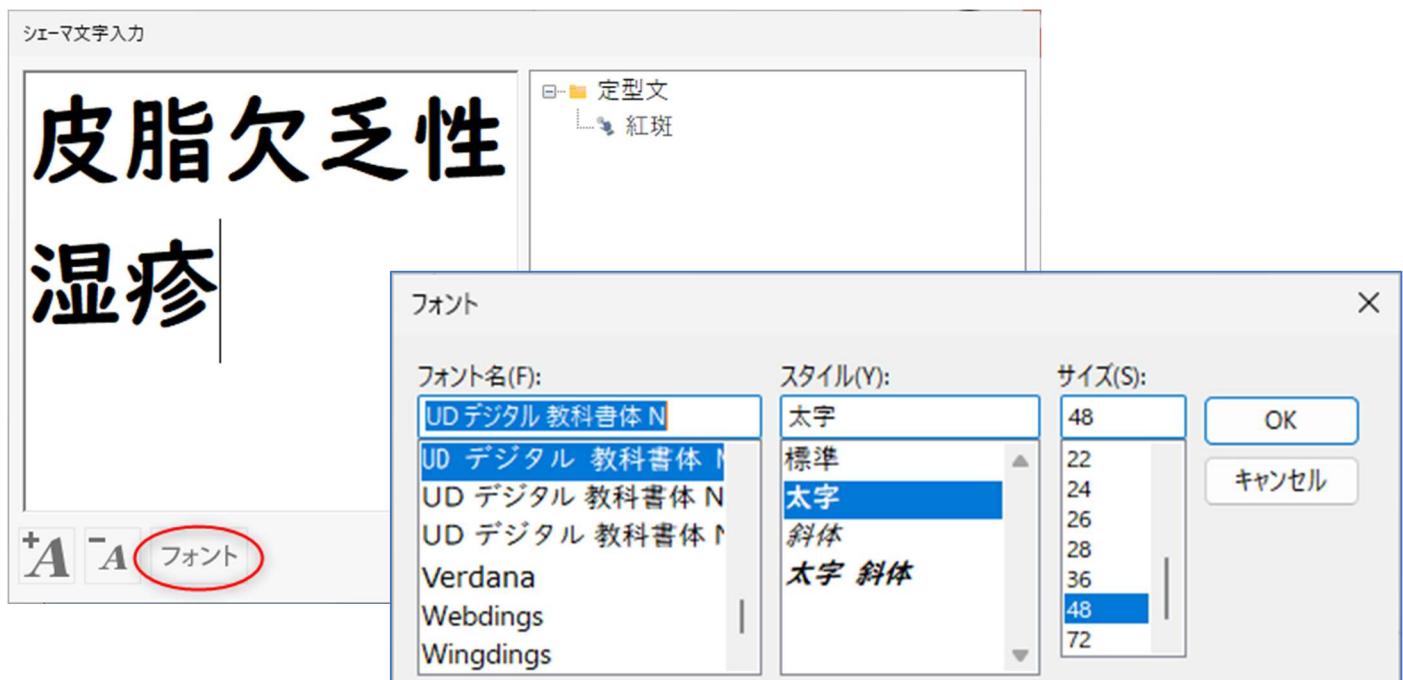
### <引き継がれる内容>

- ・フォント名
- ・スタイル（例：太字、斜体など）
- ・サイズ（※指定可能サイズは 6～72 ポイント）

例 前回のシェーマ



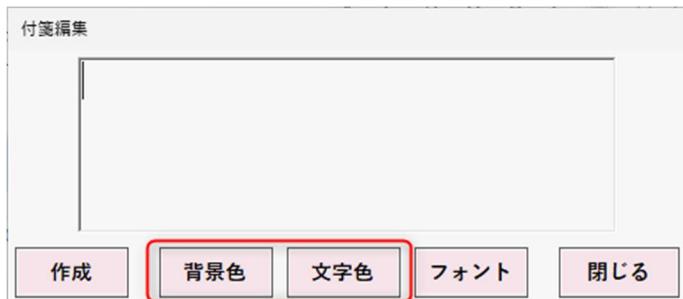
次回入力時に前回の文字設定が引き継がれます。



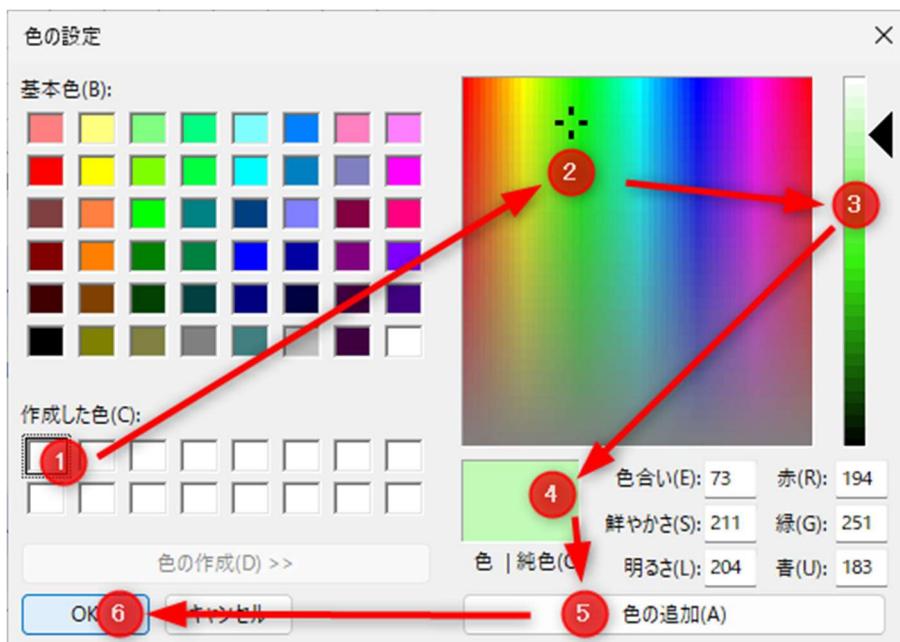
## 9. 付箋に背景色・文字色を追加できるようになりました

<操作手順>

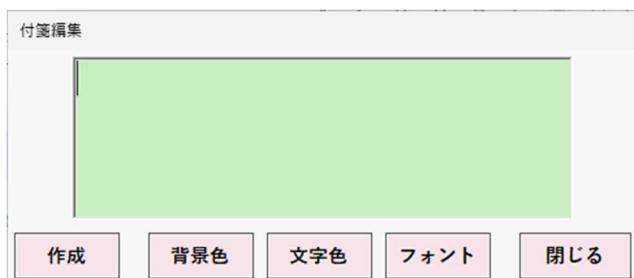
1. カルテの **付箋** ボタンをクリックして付箋を表示します。
2. **背景色** または **文字色** をクリックします。



3. (1) 「作成した色」欄から空白のカラー ボックスをクリックします。
- (2) 画面右側に表示されたカラーパレットをクリックして「色合い」と「鮮やかさ」を決めます。  
※基本色の中に目的の色があるときは、基本色からクリックして (5) に進みます。
- (3) 次に右端の「明るさ」を決めます。
- (4) 「色 | 純色」ボックスの色を確認します。
- (5) 「色の追加」をクリックします。
- (6) 「OK」をクリックします。



4. 作成した色が表示されます。



## 10. 文書作成機能 (Mk-II) で、入力中のカルテ内容が反映されるようになりました

文書作成機能 (Mk-II) とは、カルテの [文書] ボタンをクリックした後に、Word や Excel を使用して文書を作成する機能です。

この機能において、カルテを登録する前でも、作成中のカルテ内容を文書作成に利用できるようになりました。  
※本来は利用可能な仕様でしたが、過去の更新により一時的に利用できなくなっていました。

## 11. 検査結果 (Mk-II) の表示仕様が変更されました

検査結果 (Mk-II) の表示仕様に、検査結果形態の分離表示とコメント表示機能が追加されました。

従来は、検査値に「ミン」「ゾウ」「カ」などの文字を直接付加して結果形態を表していましたが、今回の変更により、

- ・「未満」「以下」「以上」「超過」「結果無」の結果形態
- ・「再検査済みです。」などのコメント

をそれぞれ項目として分けて表示できるようになりました。表現のバリエーションが拡充されました。

※本機能のご利用には、検査会社様側での対応が必要です。

## 12. 検査オーダー・予約連携の保留時送信に関するオプションが追加されました

検査オーダーまたは予約連携を行う際、連携用ファイルの送信タイミングを選択できるオプションが追加されました。

従来は、カルテの登録時または保留時に自動送信されていましたが、

新たに追加されたオプションにより、保留時の送信を行わない設定が可能となりました。

これにより、運用に応じた柔軟な連携タイミングの調整が可能となります。

### <オプションの設定方法>

- ① 受付画面右上の  をクリック
- ② [保守] → [画面制御] → [連携関係] を選択
- ③ [保留時の送信] で [OFF] を選択

